

# 岐阜県地域公共交通協議会の取組状況及び令和5年度事業評価の概要

令和6年2月16日 岐阜県地域公共交通協議会

## 1 地域公共交通網の維持・確保に向けた方針・令和5年度の主な取組

### (1) 地域公共交通網の維持・確保に向けた方針

地域の公共交通を確保していくため、鉄道や路線バス、市町村バス等がそれぞれの特性に応じて機能を発揮し、全体として地域の実情に合った、住民が利用しやすい交通網を形成することが重要であり、地域に最適な公共交通網のあり方、交通機関の機能分担や相互連携、利用促進に向けた活性化策などについて協議を進める。課題のある路線（地域）については、個別に路線再編等の検討を行う。

### (2) 令和5年度の主な取組・効果

地方鉄道及び広域バス路線等に対し必要な財政的支援を行い、その維持・確保に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症や燃油価格高騰の影響を踏まえた公共交通事業者支援を行った。

#### 県協議会

##### 県計画の策定、実施状況の評価

- 県計画を令和4年7月に策定
- 施策の進捗状況、数値目標の達成状況の分析・評価の実施

##### 関係者間で課題共有

- 課題の整理・共有
- 広域バス路線補助金（地域間幹線系統・県単支援系統）の輸送実績の提供等

##### 広域バス路線の維持・確保に向けた協議の実施

- 市町村や事業者から申出のあった系統について、今後の運行や支援について協議

#### 県

##### 県計画の評価

- 県計画目標について、分析・評価

##### 鉄道・バス路線の維持・確保

- 地方鉄道事業者の施設設備に対する補助【国協調・県単】
- 広域バス路線の運行経費等に対する補助【国協調・県単】
- 市町村自主運行バス路線の運行経費等に対する補助
- 広域的視点に立った市町村への助言

##### 利用促進

- 地方鉄道の経営安定化に対する補助
- GTFSデータの整備等 DX 活用にかかる支援

##### 課題の把握と対応

- 燃油価格高騰の影響への対応  
（鉄道事業者、広域バス路線事業者、タクシー事業者、運転代行業者への支援金）
- 乗合バス事業者・市町村へのヒアリング実施
- バス運転手確保対策補助金（新採の大型二種免許取得支援）
- デジタル技術活用による地域課題解決に向けた DX の推進  
（MaaS、自動運転等）
- 新型コロナウイルス感染症の影響への対応  
（広域バス路線補助金の概算払等、通学時間帯の続行便補助金（半期分））

## 運転手不足への対応（小部会の開催）

バス事業者から運転手不足による減便の申し出を受け、運転手の確保について沿線市と協議。

参加者：東濃鉄道（株）、沿線市（土岐市、多治見市、瑞浪市、恵那市）、岐阜運輸支局、県

⇒事業者の課題・要望を共有し、県及び各市町において他部局とも連携し、人材確保支援制度の活用等について協議した。

## 病院移転への対応（県協議会、小部会での協議）

・令和5年10月に西濃厚生病院が開院することに伴い、事業者、沿線市町の病院への輸送手段について県協議会にて協議。

・東濃厚生病院と土岐市立総合病院の統合による新病院の設置を受け、事業者、沿線市町に小部会にて新病院への輸送手段をヒアリングし、協議を実施。

⇒病院移転に伴う輸送手段の確保について協議した。

## 燃油価格高騰の影響への対応

### 「地域公共交通燃料価格高騰対策支援金」

原油高が長期化して地域公共交通事業者の経営を圧迫している中、新型コロナウイルスの2類から5類への移行により、増加する移動需要に対応するため、燃料価格高騰分の一部を支援。

・**支援金金額** 令和2年度と比較した令和5年度の燃料費の高騰分の一部

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| ① 地方鉄道事業者    | 事業者あたり 3,036 千円～31,472 千円 |
| ② 広域バス路線事業者  | 1台あたり 192 千円              |
| ③ タクシー事業者    | 1台あたり 29 千円               |
| ④ 自動車運転代行事業者 | 1台あたり 28 千円               |

## **新型コロナウイルス感染症の影響への対応**

### **「通学時間帯の増便・続行便補助金」**

路線バスにおける新型コロナウイルス感染症予防対策を推進するため、高校生の通学での利用が多い路線、時間帯で混雑緩和を図るための増便・続行便が運行されるよう、必要な経費の一部を補助。（半期分）

- ・ 予算額：3,515千円
- ・ 事業実施状況：  
岐阜乗合自動車株式会社1系統、濃飛乗合自動車株式会社4系統が運行する増便・続行便に対し補助。

### **「広域バス補助金の概算払、一部要件緩和」**

バス事業者の資金繰り支援のため、補助金を概算払。補助要件のうち、輸送量について緩和

## **デジタル技術活用による地域課題解決に向けた連携協議会の開催**

### **加茂郡白川地域公共交通×デジタル連携協議会**

白川町における効率的な地域交通の構築について協議。

参加者：白川町、関係公共交通事業者、県、有識者等

⇒今後、予約・運行記録におけるデジタル技術の活用、運賃決済の電子化、マイナンバーカードの活用等を検討・実施予定

## DXの推進

### 「地域公共交通事業者 DX 推進事業費補助金」

乗合バス事業者が行う、全国交通系 IC カード導入にかかる経費の一部を支援・推進。

### 「地域公共交通DX推進事業費補助金」

利用者の減少や運転手不足の中、サービスの維持が課題であることから、新モビリティサービス（MaaS、AI 等によるオンデマンド交通）の導入に向けた支援を行うことで、公共交通の利便性の向上と運行の効率化に繋げる。

- ・事業実施状況
  - ・飛騨市：利便性向上等に関する調査・研究事業
  - ・笠松町：AI オンデマンド導入支援事業
- ・情報共有
  - 令和4年度に本補助金を活用した高山市の「Maas 導入支援事業」について、県内市町村等が参加するセミナーにおいて、事例を共有。

### 「地域公共交通DX支援アドバイザー派遣事業費補助金」

県内市町村に対し、専門家を派遣し、地域公共交通施策の充実・見直しを支援する。

- ・事業実施状況
  - ・美濃加茂市、郡上市（内容は、いずれもGTF S整備に係るもの）

### **「G T F Sデータの整備にかかる支援」**

- ① 乗換検索により路線の周知を図ること、さらには利用者の利便性向上、業務の効率化を目指しデータ作成のための自治体担当者向け勉強会を開催（参加：11市町12名）
- ② ダイヤ改正や担当が変わった際にもデータを正しく更新していけるよう、昨年度までにデータ作成済みの自治体担当者を対象に勉強会を開催（参加：8市町10名）

30市町の自主運行バスが Google マップ上で検索可能となっている。バス事業者 5社（一部路線のみの事業者含む。）と合わせて、経路検索可能なバス路線が県内に広がっている。

### **「MaaSセミナーの開催」**

利用者の減少や運転手不足の中、地域公共交通サービスの維持が課題であることから、地域に合った利便性の高い公共交通サービス構築の考え方や事例を学ぶセミナーを開催。

講師：（一社）計量計画研究所 牧村理事、岐阜大学 中村准教授、名古屋鉄道株式会社  
参加者：20市町村21名、事業者9名

### **「自動運転に関する勉強会」**

運転手不足の中、その課題を解決する手段として自動運転が注目されていることから、全国の状況や、導入・運用等について勉強会を実施。

講師：国土交通省、中津川市  
参加者：県、22市町村32名

## 2 令和5年度事業評価結果（地域間幹線系統）の概要

補助対象事業者名	対象系統数	事業実施の適切性			目標・効果達成状況		
岐阜乗合自動車（株）	23 系統	A	23 系統	100.0%	A	16 系統	69.6%
		B	0 系統	0.0%	B	7 系統	30.4%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
東濃鉄道（株）	7 系統	A	7 系統	100.0%	A	2 系統	28.6%
		B	0 系統	0.0%	B	3 系統	42.9%
		C	0 系統	0.0%	C	2 系統	28.6%
名阪近鉄バス（株）	8 系統	A	8 系統	100.0%	A	6 系統	75.0%
		B	0 系統	0.0%	B	2 系統	25.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
濃飛乗合自動車（株）	4 系統	A	4 系統	100.0%	A	4 系統	100.0%
		B	0 系統	0.0%	B	0 系統	0.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
北恵那交通（株）	4 系統	A	4 系統	100.0%	A	3 系統	75.0%
		B	0 系統	0.0%	B	1 系統	25.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
（株）白鳥交通	1 系統	A	1 系統	100.0%	A	0 系統	0.0%
		B	0 系統	0.0%	B	1 系統	100.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
（株）日本タクシー	3 系統	A	3 系統	100.0%	A	2 系統	66.7%
		B	0 系統	0.0%	B	1 系統	33.3%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
加越能バス（株）	1 系統	A	1 系統	100.0%	A	1 系統	100.0%
		B	0 系統	0.0%	B	0 系統	0.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
合計	51 系統	A	51 系統	100.0%	A	34 系統	66.7%
		B	0 系統	0.0%	B	15 系統	29.4%
		C	0 系統	0.0%	C	2 系統	3.9%

### 県協議会における事業評価の実施方法

#### 1 県協議会における評価の考え方

（評価の目的等）

県協議会では、広域的な公共交通の確保維持を図るため、路線の維持確保対策や利用促進対策を検討する際の基準の一つとして評価を活用。

（対象路線）

国庫補助基準を満たす路線（地域間幹線系統）を中心とした広域バス路線

#### 2 目標（指標）及び評価基準

下記の各目標（指標）について、原則として基準年度より現状維持として数値を設定し、下記評価基準に基づき評価を実施。

※各指標は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けて（ガイダンス）」（国土交通省）に従い設定。輸送量については、中部運輸局からの指示による。

（目標（指標））

目標（指標）	目的
① 1 便当たりの輸送人員	公共交通利用者数の維持・増加
② 事業の収支率	事業効率の向上
③ 定期利用者数	通勤・通学者への移動手段の確保

（評価基準）

##### ①事業実施の適切性

A 事業計画どおりに運行されたもの

B 事業者の責に帰すべき事由により、一部事業計画どおりに運行されなかったもの

C 事業者の責に帰すべき事由により、事業計画どおりに運行されなかったもの

※新型コロナウイルス感染症の影響による減便については、やむを得ないと考え、Aとした

##### ②目標・効果達成状況

A 目標数値を達成できたもの

B 目標数値を達成できていない点があったもの

C 目標数値を達成できなかったもの

### 3 今後の主な取組（予定）

#### 県協議会

##### 県計画の実施状況の評価

- 施策の進捗状況、数値目標の達成状況の分析・評価
- 新施策の検討、施策の実施方法の見直し
- 県計画の見直し、変更

##### 広域バス路線の維持・確保に向けた協議の実施

- 必要に応じ、地域分科会小部会において協議

##### 関係者間で課題共有

- 広域バス路線補助金（地域間幹線系統・県単支援系統）の輸送実績の提供

#### 県

##### 鉄道・バス路線の維持・確保

- 地方鉄道事業者の施設設備に対する補助【国協調・県単】
- 広域バス路線の運行経費等に対する補助【国協調・県単】
- 市町村自主運行バス路線の運行経費等に対する補助
- 広域的視点に立った市町村への助言

##### 利用促進

- 地方鉄道の経営安定化に対する補助
- GTFS データの整備等 DX 活用にかかる支援

##### 課題の把握と対応

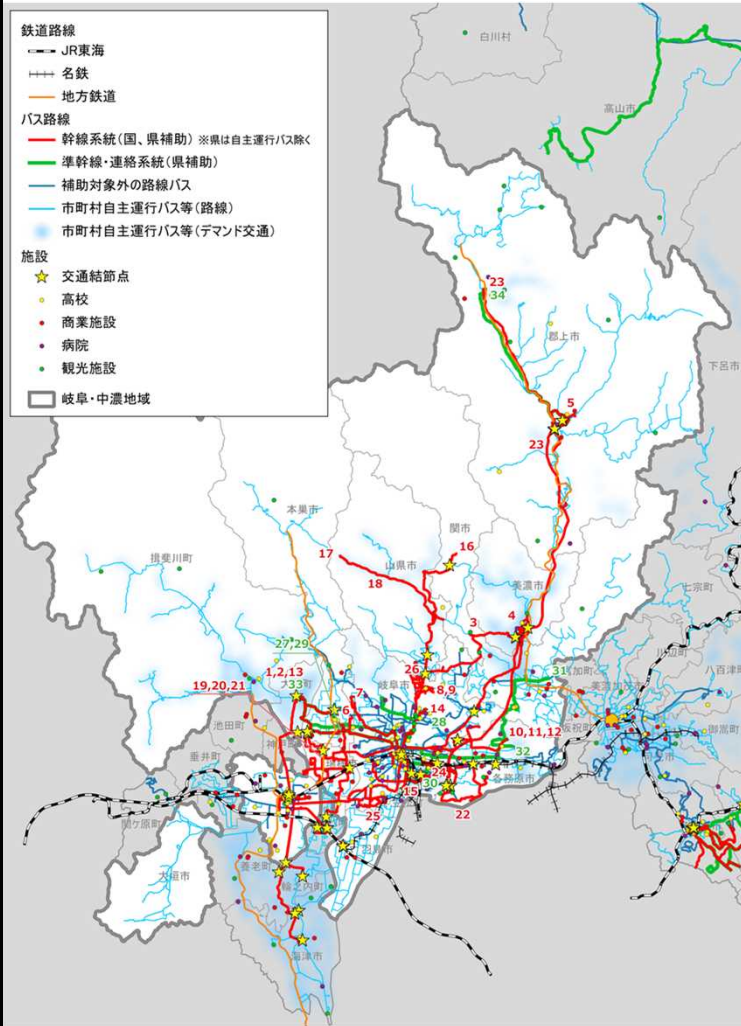
- 燃油価格高騰の影響への対応
- 公共交通事業者・市町村等へのヒアリング、必要に応じ課題共有や協議の実施、支援の検討
- バス運転手不足対策
- DX 導入推進
- 自動運転の活用についての検討
- ライドシェアについての検討



# 岐阜県

交通圏名		岐阜交通圏			
構成市町村名	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	高校数	医療施設数 (県計画より)	関連地域間幹線
岐阜市	402,557	203.6	21	32	1~19・25・27~29
各務原市	144,521	87.8	3	5	10・16・23
羽島市	65,649	53.7	1	1	24
瑞穂市	56,388	28.2	0	0	20~22・26
本巣市	32,928	374.7	2	0	1・6・7・13
山県市	25,280	222	1	1	3・17・18~19
岐南町	25,881	7.9	1	0	16
笠松町	22,208	10.3	1	2	15~16・28~29
北方町	18,139	5.2	1	0	1・6・13
合計	793,551	993.3	31	41	

## 日常交通圏



## 地域間幹線系統(補助路線)データ

番号	運行主体	路線名
1~2	岐阜乗合自動車(株)	真正大縄場線 (2系統)
3	岐阜乗合自動車(株)	高美線
4	岐阜乗合自動車(株)	岐阜美濃線
5	岐阜乗合自動車(株)	高速八幡線
6	岐阜乗合自動車(株)	北方河渡線
7	岐阜乗合自動車(株)	西郷
8~9	岐阜乗合自動車(株)	茜部三田洞線 (2系統)
10~12	岐阜乗合自動車(株)	尾崎団地線 (3系統)
13	岐阜乗合自動車(株)	大野穂積線
14	岐阜乗合自動車(株)	松籟加納線
15	岐阜乗合自動車(株)	笠松県庁線
16	岐阜乗合自動車(株)	笠松川島線
17	岐阜乗合自動車(株)	板取線
18~19	岐阜乗合自動車(株)	岐北線 (2系統)
20~22	瑞穂市	みずほバス(3系統)
23	各務原市	ふれあいバス川島線
24	名阪近鉄バス(株)	羽島線 (2系統)
25	名阪近鉄バス(株)	岐垣線
26	名阪近鉄バス(株)	安八穂積線
27	岐阜市	373バス
28	岐阜市	境川らくちゃんバス
29	岐阜市	岩野田・岩野田北ぐるっとバス



交通圏名

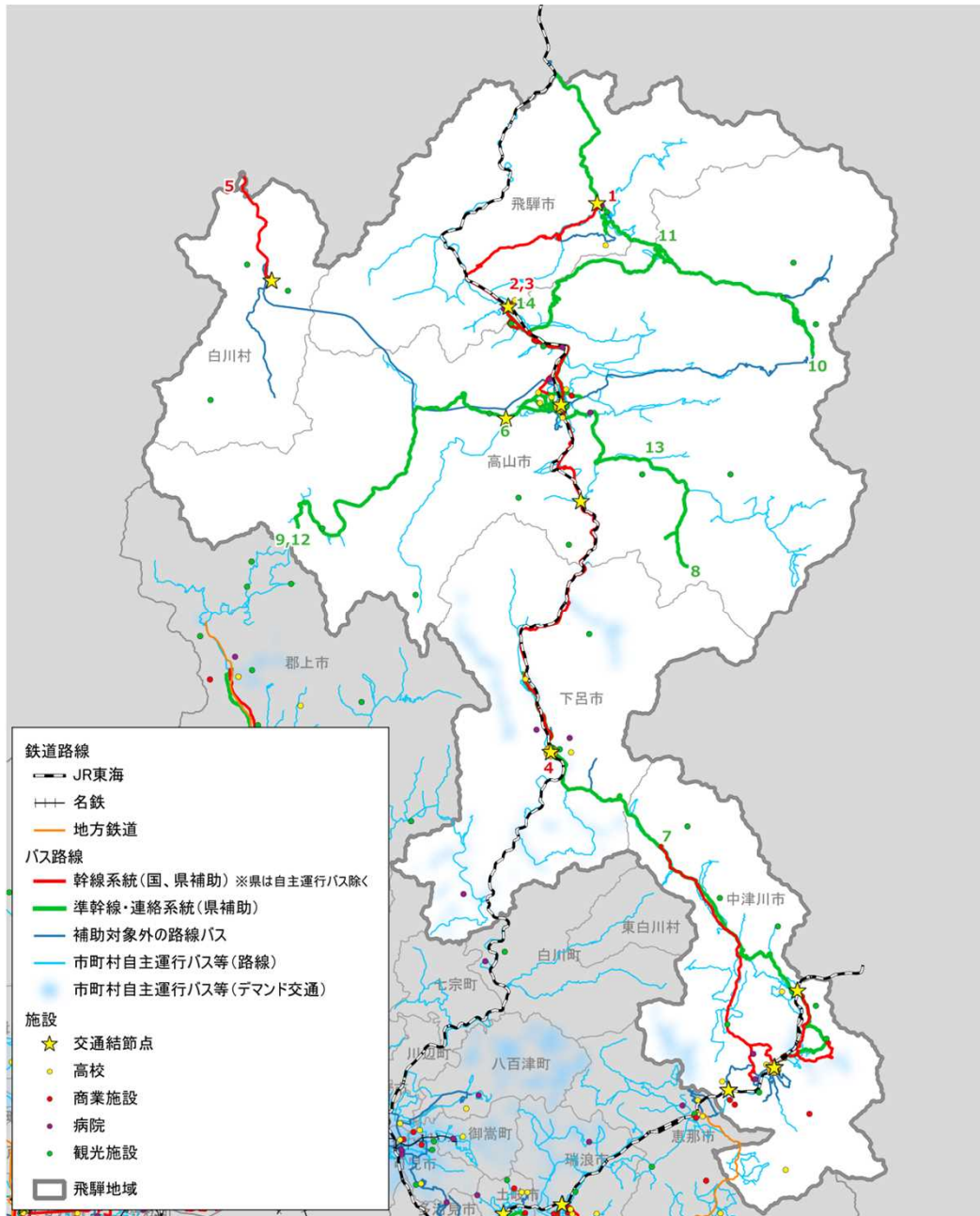
高山交通圏

構成自治体基礎データ

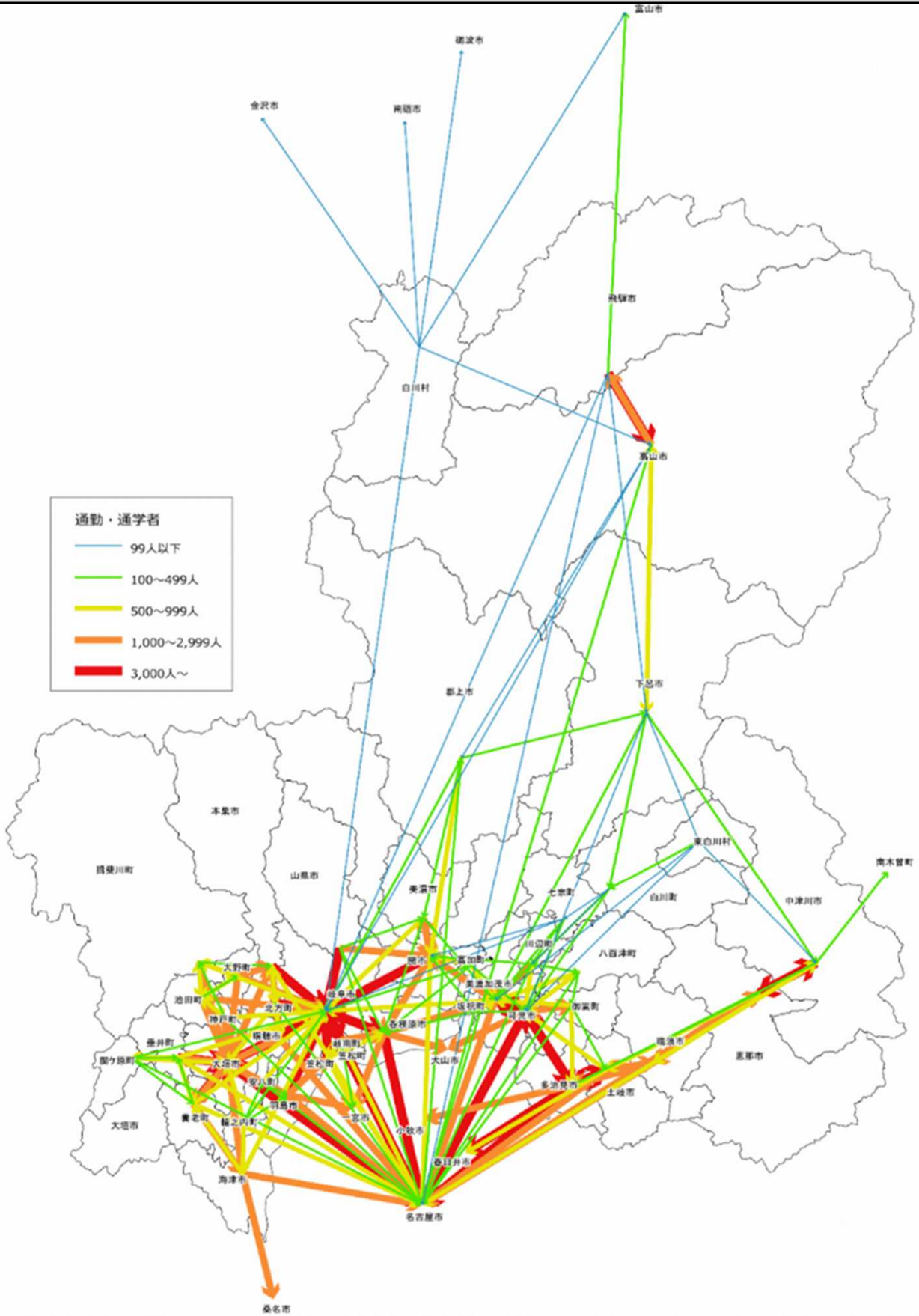
地域間幹線系統(補助路線)データ

構成市町村名	人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	高校数	医療 施設数 (県計画より)	関連地域 間幹線	図番号	運行主体	路線名
高山市	84,419	2,177.6	4	4	2~4	1	濃飛乗合自動車(株)	神岡古川線
下呂市	30,428	851.2	1	3	4	2	濃飛乗合自動車(株)	高山古川線
飛騨市	22,538	792.5	2	2	1~3	3	濃飛乗合自動車(株)	高山古川線 (久美愛)
白川村	1,511	356.6	0	0	5	4	濃飛乗合自動車(株)	高山下呂線
合計	138,896	4,178.0	7	9		5	加越能バス(株)	城端白川郷線

日常交通圏



# 交通流動



## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年1月19日

協議会名:岐阜県地域公共交通協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線											⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)	
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1人当たりの 輸送人員		定期利用者数		理由等分析		
									R5 計画	R5 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	1	真正大縄 場	大野BC	宗慶(そう けい)	JR岐阜	-	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	32.5	42.9	5.8	7.4	57.4%	69.1%	14.3	17.6	28,677	33,674	-	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	2	真正大縄 場	イオンタ ウン本業	宗慶(そう けい)	JR岐阜	-	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	44.0	59.8	5.3	11.3	58.8%	73.8%	11.8	15.0	40,539	44,872	-	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	3	高美	JR岐阜	温泉・女 子大	中濃庁舎	-	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続実施した。	A	A	35.7	45.0	5.3	8.5	53.9%	63.2%	17.7	21.6	45,311	52,122	-	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	4	岐阜美濃	名鉄岐阜	北一色	中濃庁舎	-	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続実施した。	A	A	24.8	33.6	4.2	8.0	39.3%	49.3%	13.1	16.9	24,995	29,433	-	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	5	高速八幡	名鉄岐阜	東海北陸	ホテル郡 上八幡	—	事業者において、名古屋鉄道との乗継切符を継続販売するなど利用促進を図った。	A	A	31.5	55.8	6.2	9.0	44.5%	51.2%	7.5	12.1	12,173	16,030	—	事業者において、名古屋鉄道との乗継切符を継続販売やマナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。
岐阜乗合自動車 (株)	6	北方河渡	芝原6丁 目	北方BT	JR岐阜	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施、小学校生への定期券助成などを継続実施した。	A	A	38.1	49.8	4.7	10.6	56.4%	68.9%	10.6	13.8	21,444	25,564	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	7	西郷	JR岐阜	尻毛	西郷	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続した。	A	B	68.6	70.0	4.9	14.3	74.5%	70.3%	11.0	13.1	42,740	50,883	・令和4年10月から路線を延伸し、経費が増加したため。	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	8	西部三田 洞	三田洞団 地	西鶉	下佐波	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続した。	A	A	102.6	127.4	7.2	17.7	63.8%	73.9%	19.6	23.4	80,096	102,871	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	9	西部三田 洞	三田洞団 地	西鶉	カラフル タウン	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続実施した。	A	A	74.3	97.6	8.8	11.1	72.6%	88.1%	22.3	28.5	48,330	65,304	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	10	尾崎団地	下川手	岐阜県総 合医療セ ンター	各務原高 校	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売や高校での出張販売を行う等の利用促進策に努めた。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続実施、各務原高校や岐阜県総合医療センター通院患者へのPRを実施した。	A	B	15.5	16.7	4.4	3.8	50.4%	49.9%	14.7	15.2	14,350	15,076	・令和4年10月に経路変更を行い、駅前の乗客が他系統に流れてしまったため。	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・運行経路を分散し、利用者利便を図る。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	11	尾崎団地	JR岐阜	岐阜県総 合医療セ ンター	諏訪山団 地	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売や高校での出張販売を行う等の利用促進策に努めた。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続実施、各務原高校や岐阜県総合医療センター通院患者へのPRを実施した。	A	A	29.7	34.8	4.1	8.5	57.4%	62.2%	11.5	12.1	19,970	24,123	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・運行経路を分散し、利用者利便を図る。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	12	尾崎団地	JR岐阜	岐阜県総 合医療セ ンター	各務原高 校	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売や高校での出張販売を行う等の利用促進策に努めた。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続実施、各務原高校や岐阜県総合医療センター通院患者へのPRを実施した。	A	A	15.6	20.6	5.3	3.9	55.2%	67.5%	12.8	16.4	13,126	20,228	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・運行経路を分散し、利用者利便を図る。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。



①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	13	大野穂積	大野BC	モレラ岐 阜	穂積駅	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売や高校での出張販売を行う等の利用促進策に努めた。また、商業施設(モレラ岐阜)と連携し、バスフェスタを開催した。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、住民のICカード新規発行・積み増し費用の補助、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続実施するとともに、事業者と連携してチラシを配布する等のPRを実施。また、沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努めた。	A	A	27.3	36.8	3.1	11.9	34.6%	41.5%	6.9	8.0	13,991	16,930	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策の実施、商業施設と連携したイベントの開催等の利用促進策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続するとともに、事業者と連携して沿線施設へPRを行う。また、沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。
岐阜乗合自動車 (株)	14	松籟加納	岐南営業所	下川手	松籟団地	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットを導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続実施した。	A	A	54.2	70.0	6.2	11.3	62.4%	73.4%	14.0	17.1	42,419	56,053	—	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・運行経路を分散し、利用者利便を図る。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	15	笠松県庁	名鉄笠松駅	岐阜保健 大学南	西岐阜駅	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットを導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続実施した。	A	B	32.7	<u>11.7</u>	1.3	9.1	55.0%	<u>22.9%</u>	5.0	<u>3.0</u>	3,786	—	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少 ・令和3年に運行開始した系統であるため、周知等が十分されていない可能性がある ・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・昨年運行開始した路線であることから、沿線自治体と協力し、路線の周知に努める。 ・沿線自治体において、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。	
岐阜乗合自動車 (株)	16	笠松川島	松波総合 病院	笠松駅	川島松倉	—	—	A	B	19.5	<u>6.8</u>	1.4	5.0	55.0%	<u>22.3%</u>	5.0	<u>3.0</u>	1,532	—	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少 ・新規路線であるため、周知等が十分されていない可能性がある ・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・昨年運行開始した路線であることから、沿線自治体と協力し、路線の周知に努める。 ・沿線自治体において、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。 ・各務原市と協力して、沿線施設の入館券と組み合わせたデジタルチケットの販売などの増収策に取り組む。	



①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (関市・山県市)】	17	板取	岐北厚生 病院前	岩佐口	ほらどキ ウイブラ ザ	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットを導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を実施。	A	A	49.0	59.3	6.9	8.6	25.6%	28.3%	6.9	15.9	15,631	18,680	-	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入や、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を行っていく。
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (山県市)】	18	岐北	岐北厚生 病院前	谷合	塩後	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットを導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を実施。	A	A	30.1	36.7	5.4	7.0	18.5%	21.4%	6.9	16.0	12,381	14,747	-	・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入や、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を行っていく。
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (山県市)】	19	岐北	岐北厚生 病院前	岩佐小原	谷合	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットを導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を実施。	A	B	19.2	23.7	6.1	4.0	24.2%	28.8%	6.1	14.1	7,850	<u>7,512</u>	・新型コロナウイルス感染症の影響により通勤や通学目的の利用者が定期券から回数券や現金利用へシフトしたため ・事業者において、マナカ導入など、新たな決済方法を導入や、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を行っていく。	
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (瑞穂市)】	20	みずほ バス	穂積駅前	本田七崎	穂積駅前	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努めた。	A	A	60.7	85.6	9.3	9.2	8.3%	10.9%	7.2	10.0			-	・事業者においてマナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努める。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (瑞穂市)】	21	みずほバ ス	穂積駅前	十九条古 橋	穂積駅前	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努めた。	A	A	61.6	84.5	8.3	10.1	8.2%	10.3%	6.4	8.9	-	・事業者においてマナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努める。		
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (瑞穂市)】	22	みずほバ ス	穂積駅前	馬場十七 条	穂積駅前	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努めた。	A	A	51.0	63.6	5.7	11.1	8.8%	10.1%	5.2	6.4	-	・事業者においてマナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努める。		
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (各務原市)】	23	ふれあい 川島	各務原市 役所前駅	くすり博 物館/河 川環境楽 園	新那加駅 北口	—	・事業者において、新たな決済方法としてモバイルチケットの導入、時間帯限定「定額」乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・免許返納者へのCカード配布、事業者と連携して広報誌を活用しての市民へのPR活動を行う等の利用促進に取り組んだ。	A	B	46.4	<u>30.5</u>	12.2	4.6	10.7%	12.3%	10.1	24.6	・夏休み時期は河川環境楽園やイオンモール利用はあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少	・事業者においてマナカ導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。 また、各務原市と協力して、沿線施設の入館券と組み合わせたデジタルチケットの販売などの増収策に取り組む。		
東濃鉄道(株)	1	滝呂台	多治見駅 前	滝呂台	笠原車庫 前	○	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	C	33.6	<u>20.6</u>	3.9	5.7	105.5%	<u>72.2%</u>	17.5	<u>11.2</u>	42,000	<u>9,966</u>	・定期券の按分方法を適正化したことによるもの。 ・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。	
東濃鉄道(株)	2	笠原	多治見駅 前	モザイク タイル ミュージ アム	東草口	○	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	51.4	87.9	5.6	15.6	85.0%	112.6%	10.6	12.4	26,900	29,385	-	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
東濃鉄道(株)	3	明智	瑞浪駅前	川折	明智駅前	○	・事業者においてシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布、恵那市の高齢者に対して公共交通チケットの配布も継続し事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	C	20.5	<u>19.6</u>	2.4	8.2	45.0%	<u>36.8%</u>	9.0	<u>7.6</u>	26,100	<u>20,721</u>	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少及び定期券利用者が一日券利用にシフトしたため。	・事業者においてシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布、恵那市の高齢者に対して公共交通チケットの配布も継続し事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。また、沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。
東濃鉄道(株)	4	瑞浪＝駄知＝多治見(瑞浪駅前)	瑞浪駅前	駄知	多治見駅前	○	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引や瑞浪市及び土岐市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	17.3	22.4	4.0	5.6	49.6%	87.0%	11.6	12.4	10,500	18,803	-	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引や土岐市及び瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券等の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	5	瑞浪＝駄知＝多治見(駄知)	駄知	下石貢(おろしみつぎ)	多治見駅前	○	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引や瑞浪市及び土岐市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	B	33.9	<u>31.3</u>	4.9	6.4	83.6%	<u>66.7%</u>	13.3	<u>8.7</u>	13,300	44,217	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引や土岐市及び瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券等の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	6	下半田川	多治見駅前	TYK体育館前	下半田川	○	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	B	29.4	32.7	3.0	10.9	75.0%	<u>68.3%</u>	7.0	7.2	15,700	<u>12,634</u>	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	7	学園都市	多治見駅前	タウン滝呂	土岐プレミウム・アウトレット	○	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の検討・販売を行う等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	B	38.1	39.2	3.6	10.3	85.0%	<u>69.6%</u>	11.0	<u>9.3</u>	2,700	16,308	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少	・事業者において、自主運行バスとの共通一日乗車券やシルバーチケット(敬老バス)の販売を行う等の利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市の屋間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線												⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却補助(あり…○)			輸送量				収支率		1便当たりの輸送人員		定期利用者数		理由等分析		
									R5計画	R5実績	(平均乗車密度)×	(運行回数)	R5計画	R5実績	R5計画	R5実績	R5計画	R5実績			
名阪近鉄バス(株)	1	羽島	ソフピア ジャパン	大垣駅前 /市民病院前/ 安八町役場	岐阜羽島 駅	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	A	20.4	24.0	3.3	7.3	49.6%	51.3%	17.5	18.8	57,000	60,954	-	・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	2	羽島	大垣駅前	市民病院前/ 安八町役場	岐阜羽島 駅	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	A	23.3	29.2	4.0	7.3	59.6%	65.6%	9.8	11.8	35,000	38,407	-	・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	3	岐垣	若森車庫前	大垣駅前 /結/墨俣	岐阜聖徳 学園大学	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	A	68.7	89.3	3.9	22.9	47.6%	53.6%	10.8	14.0	92,000	114,836	-	・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法を導入、バスロケを継続活用するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	4	安八穂積	安八温泉	安八町役場/ 大垣桜高校	穂積駅前	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	A	9.9	12.8	1.3	9.9	20.6%	21.9%	3.7	4.5	13,000	15,158	-	・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	5	海津	大垣駅前	市民病院前/ 笠郷/ 今尾/ 高須	海津市役所	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	A	28.2	32.3	3.9	8.3	49.5%	49.8%	17.7	20.3	71,000	77,349	-	・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)	
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績		
名阪近鉄バス(株)	6	海津	大垣駅前	市民病院前/笠郷	今尾	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	B	25.8	28.7	3.3	8.6	49.5%	<u>47.3%</u>	14.5	15.8	60,000	62,794	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少 ・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	7	輪之内	大垣駅前	市民病院前/福東	輪之内文化会館	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	A	60.8	70.2	4.5	15.6	69.9%	70.5%	14.5	16.3	109,000	117,088	・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	8	大垣大野	総合庁舎	市民病院前/大垣駅前/神戸町役場前	大野バスセンター	○	・事業者においてピタパを導入し新たな決済方法を導入、また車内にUSB充電ポートを設置し、利便性の向上を行い利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	B	42.7	<u>38.2</u>	4.3	8.9	74.7%	<u>60.3%</u>	21.0	21.3	91,000	<u>86,871</u>	・新型コロナウイルス感染症の影響、学生数の減少による利用者数の減少 ・事業者において、ピタパ導入など、新たな決済方法やバスロケを導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
濃飛乗合自動車(株)	1	神岡古川	濃飛バス神岡営業所	数河峠	古川駅前	○	・事業者がGTFSデータを整備し、Googleマップなどで検索可能とするなど利便性向上に取り組んだ。 ・沿線の飛騨市において、1日乗車券、シルバーフリー定期券の販売継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	24.1	36.2	3.9	9.3	21.7%	29.8%	11.2	15.0	65,786	74,567	・事業者がGTFSデータを整備し、Googleマップなどで検索可能とするなど利便性向上に取り組んでいく。 ・沿線の飛騨市において、1日乗車券、シルバーフリー定期券の販売継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
濃飛乗合自動車 (株)	2	高山古川	高山濃飛 バスセン ター	国府駅前	古川駅前	○	・事業者がGTFSデータを整備し、 Googleマップなどで検索可能とするなど 利便性向上に取り組んだ。 ・沿線の飛騨市において、1日乗車 券、シルバーフリー定期券の販売継続 など、事業者と沿線自治体が協力 して利用促進に取り組んだ。	A	A	69.6	78.0	3.7	21.1	44.0%	51.6%	12.0	13.3	139,372	140,632	-	・事業者がGTFSデータを整備し、Google マップなどで検索可能とするなど利便性向 上に取り組んでいく。 ・沿線の高山市において市民乗車バスの発 行を継続するなど、事業者と沿線自治体が 協力して利用促進に取り組んでいく。
濃飛乗合自動車 (株)	3	高山古川 (久美愛)	高山濃飛 バスセン ター	久美愛病 院前	古川駅前	○	・事業者がGTFSデータを整備し、 Googleマップなどで検索可能とするなど 利便性向上に取り組んだ。また、一 部経路変更を行い、通勤・通学の利 用者の拡大に取り組んだ。 ・沿線の高山市において市民乗車バ スの発行を継続するなど、事業者と 沿線自治体が協力して利用促進に 取り組んだ。	A	A	16.5	27.6	6.0	4.6	41.6%	68.4%	13.3	20.5	14,920	54,290	-	・事業者がGTFSデータを整備し、Google マップなどで検索可能とするなど利便性向 上に取り組んでいく。 ・沿線の高山市において市民乗車バスの発 行を継続するなど、事業者と沿線自治体が 協力して利用促進に取り組んでいく。
濃飛乗合自動車 (株)	4	高山下呂	高山濃飛 バスセン ター	小坂町	下呂バス センター	○	・昼時間帯の便の経路変更により速 達化を行い利便性の向上に取り組ん だ。 ・沿線の高山市において市民乗車バ スの発行、下呂市において福祉バス ポートや通学定期券補助を継続する など、事業者と沿線自治体が協力し て利用促進に取り組んだ。	A	A	33.6	43.5	4.4	9.9	29.5%	37.3%	16.2	18.5	77,655	78,165	-	・事業者がGTFSデータを整備し、Google マップなどで検索可能とするなど利便性向 上に取り組んでいく。 ・沿線の高山市において市民乗車バスの発 行、下呂市において福祉バスポートや通学 定期券補助を継続するなど、事業者と沿 線自治体が協力して利用促進に取り組ん でいく。
北恵那交通(株)	1	加子母	中津川駅 前	付知峽倉 屋温泉	加子母総 合事務所	○	・事業者において、モバイルチケットの 周知や車内にデジタルサイネージを 設置するなどの利便性の向上に努め た。 ・中津川市において、通学定期補助 対象者を拡大し、通学利用者の拡大 に取り組んだ。	A	B	30.0	31.0	3.3	9.4	68.6%	<u>65.4%</u>	27.0	28.5	73,000	<u>63,176</u>	・新型コロナウイルスの影響による利用者 数の減少	・事業者において、デジタルチケット導入な どの利用促進策について検討する。また、 ダイヤや運行経路の見直しを検討し、通学 利用者の拡大に努める。 ・中津川市において引き続き通学定期補 助を実施し、利用者の拡大に取り組む。



①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
北恵那交通(株)	2	付知峽倉屋温泉	中津川駅前	下付知	付知峽倉屋温泉	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助対象者を拡大し、通学利用者の拡大に取り組んだ。	A	A	25.9	31.5	3.9	8.1	71.2%	79.9%	22.0	29.3	46,000	55,314	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少 ・事業者において、デジタルチケットの導入などの利用促進策について検討する。また、ダイヤや運行経路の見直しを検討し、通学利用者の拡大に努める。 ・中津川市において引き続き通学定期補助を実施し、利用者の拡大に取り組む。	
北恵那交通(株)	3	坂下	中津川駅前	落合	坂下駅前	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助対象者を拡大し、通学利用者の拡大に取り組んだ。	A	A	6.6	9.6	1.3	7.4	23.6%	29.0%	5.0	8.7	600	2,007	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少 ・事業者において、利用が少ない地区についての課題を要望調査等で把握し、ダイヤ改正等の対策を検討する。 ・中津川市において引き続き通学定期補助を実施し、利用者の拡大に取り組む。	
北恵那交通(株)	4	馬籠	中津川駅前	落合	馬籠	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助対象者を拡大し、通学利用者の拡大に取り組んだ。	A	A	15.5	43.2	3.9	11.1	39.1%	94.3%	7.0	7.8	600	2,310	-	・事業者において、回復しつつある観光客やインバウンドに向けた昼食や土産品の割引等の利用促進策の実施を検討する。 ・中津川市において、通学定期補助対象者を拡大し、通学利用者の拡大に取り組む。
(株)白鳥交通	1	郡上八幡白鳥	郡上八幡駅	郡上八幡城下町プラザ	美濃白鳥駅	○	・高校生の通学利用の割合が高いため、入学説明会での定期券説明会を継続する。 ・郡上市による運行経費補助の継続により路線の維持に努めた。	A	B	22.3	30.1	3.5	8.6	31.0%	32.9%	16.7	<u>9.4</u>	26,300	36,109	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少 ・高校生の通学利用の割合が高いため、今後も入学説明会での定期券の説明会を継続する。 ・郡上市による運行経費補助の継続により路線の維持に努める。	

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R5 計画	R5 実績＝	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績	R5 計画	R5 実績			
(株)日本タクシー 【自主運行バス(岐阜市)】	1	373バス	県医療センター	イオン各務原	県医療センター	—	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ等の検討を行い、利便性の向上を図った。また、岐阜市において、高齢者、免許証自主返納者へのICカード配布を継続実施し、利用促進を図った。	A	A	40.3	48.2	6.7	7.2	21.1%	22.6%	6.4	7.3	-	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ等の検討を行い、利便性の向上を行う。また、岐阜市において、引続き、高齢者、免許証自主返納者へのICカード配布を継続し、利用促進を図る。		
(株)日本タクシー 【自主運行バス(岐阜市)】	2	境川らくちゃんバス	名鉄柳津駅	カラフルタウン	名鉄柳津駅	—	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ等の検討を行い、利便性の向上を図った。また、岐阜市において、高齢者、免許証自主返納者へのICカード配布を継続実施し、利用促進を図った。	A	B	16.4	17.6	4.4	4.0	16.9%	16.7%	12.8	13.2	・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ等の検討を行い、利便性の向上を行う。また、岐阜市において、引続き、高齢者、免許証自主返納者へのICカード配布を継続し、利用促進を図る。		
(株)日本タクシー 【自主運行バス(岐阜市)】	3	岩野田・岩野田北ぐるっとバス	パロー栗野店	岐北厚生病院	パロー栗野店	—	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ等の検討を行い、利便性の向上を図った。また、岐阜市において、高齢者、免許証自主返納者へのICカード配布を継続実施し、利用促進を図った。	A	A	10.5	12.0	2.5	4.8	17.3%	17.7%	6.8	7.7	-	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ等の検討を行い、利便性の向上を行う。また、岐阜市において、引続き、高齢者、免許証自主返納者へのICカード配布を継続し、利用促進を図る。		
加越能バス(株)	1	城端白川郷	城端駅前	西赤尾	白川郷	—	事業者において、企画乗車券等の販売を継続実施した。またTV番組等への積極的なPRを行い、観光誘客及び収入増加に取り組んだ。	A	A	10.5	43.2	4.0	7.0	51.8%	94.3%	13.7	13.8	3,715	4,069	-	事業者において、外国人利用客を見越し、ピザタッチの導入検討など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。観光誘客及び収入増加に取り組む、沿線地域住民の生活に必要な交通手段を維持していく。

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年1月19日

協議会名:	岐阜県地域公共交通協議会
-------	--------------

評価対象事業名:	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金
----------	-------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>地域公共交通は、学生や高齢者などの交通手段を持たない方の移動手段として必要不可欠であることはもちろん、まちづくり、観光、健康、福祉、教育、環境等の様々な分野において高い効果をもたらすものであり、維持・確保していくことが重要である。</p> <p>しかしながら、本県の地域公共交通は、人口減少・少子高齢化、自動車依存度の高さに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が一旦大きく減少し、現在もコロナ以前までは戻りきっておらず、加えて運転手不足も深刻化するなど、公共交通事業者の経営状況は非常に厳しい状況におかれている。このような状況では、バス事業者単独で乗合バス事業を維持するのは困難な状況であり、県民等の移動手段を維持・確保するためには公的支援が不可欠な状況である。</p> <p>令和4年度に策定した「岐阜県地域公共交通計画」では、地域をつなぐ「広域交通」である広域バスを維持・確保することを目標としており、地域公共交通確保維持事業により、8事業者51系統の広域バスを維持・確保していくことが必要である。</p>
-----------------------------	--